

令和 7 年(2025)年度 PTA 研修旅行レポート

令和 7 年 10 月 10 日
栃木県立大田原女子高等学校
PTA 会長 岩城 善広
2 学年委員会

PTA 会員の皆様には日頃よりお世話になっております。

令和 7 年 9 月 19 日（金）に、宇都宮大学と白鷗大学を見学する PTA 研修旅行を開催しました。PTA 研修旅行の活動報告をいたします。

研修先は宇都宮大学と白鷗大学

過去 2 年の研修旅行は、令和 5 年度が東北大学、令和 6 年度が筑波大学でした。総合大学のすばらしさを体験することができましたが、大田原女子高生の受験者数が多い大学ではなかったため、2 学年委員が中心となって検討し、今回は国立大として受験者数が最も多い宇都宮大学と、私立大学として受験者数が最も多い白鷗大学を貸切バスにて 1 日で回るという企画にしました。

バスの中で参加者同士の情報交換

朝 7 時過ぎに参加者 19 名で大田原女子高を出発しました。移動中は参加者同士の情報交換を行いました。自己紹介、研修旅行の参加の動機、進学に向けたお子さんの現在の状況などを話していただきました。さらに国立大学と私立大学にお子さんが通っている参加者の方からそれぞれ具体的な支出について発表があり、質疑応答なども行いました。



バスの中での情報交換

宇都宮大学

午前中は宇都宮大学の峰キャンパスを見学しました。

① 大学説明

まずは次のような宇都宮大学の特徴が説明されました。

- 1 学年の定員 910 名のコンパクトな大学であることから、教員 1 人あたりの 1 学年の学生数が約 2.8 人と少なく、きめ細やかな指導が可能。学生の満足度は 95% と非常に高い。
- 創立 76 年の地域に根差した伝統ある国立大学である。英語プログラムなどキャリア教育も充実しており、全国トップクラスの就職率となっている。
- データサイエンス経営学部が 2024 年に新設された。



大学説明資料

② 研究室紹介（共同教育学部保健体育分野）

共同教育学部保健体育分野の石塚教授から研究室の紹介をしていただきました。石塚先生は東京の小学校教員を務められたのち、宇都宮大の教授になりました。共同教育学部の他の教員も実践的な指導経験が豊富とのことでした。群馬大学と提携して全国初の共通授業を行っており、不足している専門分野の教員を補い合うことで、幅広い分野の指導が可能になっています。学生同士の議論を重視した指導を行っていて、プレゼンテーション資料で示されたきれいな研究室内で学生が真剣に議論している様子が伝わってきました。



研究室紹介

③ 大田原女子高卒業生合格体験談

石塚ゼミに所属している大田原女子高卒の 4 年生が合格体験談を話してくれました。大田原女子高時代はソフト部だったそうです。小学校の頃から先生になりたいという夢があり、教育学部を選びました。高校入試の時に特色選抜で入学したことから、学校推薦のほうで自分の経験や強みを生かせると考え、学校推薦型選抜試験で受験したとのことでした。受験する大学をよく調べることで、自分自身のことをよく知ること、たくさんの人に頼ること、など大学受験に向けた心構えを教えてくださいました。

④ キャンパス見学

伝統ある建造物で、テレビドラマなどでも使われる有形文化財の峰ヶ丘講堂、付属図書館を見学し、キャンパス内を散策した後、学生食堂で昼食をとりました。



キャンパス内での記念撮影



峰ヶ丘講堂



付属図書館



学生食堂

白鷗大学

午後は小山駅前にある白鷗大学の本キャンパスを見学しました。宇都宮大学峰キャンパスから白鷗大学本キャンパスまではバスで40分ほどでした。

① 大学説明

本キャンパスは小山駅から徒歩1分とアクセスが良く、さらに今後は小山駅から大学への直通通路ができるそうです。福島県など県をまたいで通学している学生もいるということです。

白鷗大学には経営学部、法学部、教育学部があります。かつてあった短期大学は廃止されています。

白鷗大学は就職支援に力を入れており、就職率が99.4%と全国よりも高くなっています。在学中はもちろん、学生が卒業して教員になってからも手厚い指導を受けられるとのことでした。

受験会場は全国15都市に開設され、栃木県は小山だけでなく宇都宮会場もあります。合格したのちの入学金は国立大学の合格発表の翌日までに支払えばよいそうです。入学定員数の1/3以上で募集される「学業特待選抜」に合格すると、4年間で約170円の学費減免を受けられ、4年間の学費合計は280万円となり、国立大学並みの学費になるということでした。



大学説明資料



本キャンパス外観



大学説明

② キャンパスツアー

参加者 19 名を 5 グループに分け、6 名の学生ガイドが本キャンパスの中を案内してくれました。

本キャンパスは 2018 年に建てられました。まだ新しいキャンパスのため、設備がきれいで整っています。3D プリンターなどが使えるファブリケーションラボ、東京地方裁判所の法廷を模した法廷教室、様々なコンテンツ作成に取り組むことができるメディアスタジオなど、国立大学ではなかなか見られない現場を想定した実習施設が充実していました。図書館はとても清潔感があり、パソコンが多数配置されていました。夏休み中のため、学食は入れませんでしたが、定食が 500 円程度とリーズナブルな価格に設定されていました。至る所で学生の使いやすさに重きを置いた設計がなされていると感じました。

大学の設備を見ることだけでも得るものがありましたが、1 時間のキャンパスツアーの中で、ガイドの学生の皆さんと交流し、学生生活や将来の夢などを教えてもらえたのがとても参考になりました。



学生ガイドの皆さん



メディアスタジオ



総合図書館 本館



キャンパス内での記念撮影

参加者の感想

参加者アンケートを取りました。いくつかご意見をご紹介します。

- 両大学とも案内がとても丁寧でわかりやすく説明してくれて良かったです。学校もとても広くとてもキレイで素敵でした。生徒さん達も明るく楽しそうでした。
- 県内で進学者の多い国立宇大と私立白鷗の2校のチョイスが良かったです。それぞれの良さを比較することが出来ました。
- 参加されている皆様の話や、大学進学にかかるお金の話などためになることばかりでした。経験した方の話はなかなか聞くことができないので本当にありがたかったです。子どもと一緒に行くオープンキャンパスももちろん大切ですが、今後も保護者間での情報共有の場があると嬉しいです。
- 初めて参加しましたが、大学側の熱意や学生さんのはつらつとした姿に感銘を受けました。バスの中でも皆さんのお話をたくさん聞くことができ和気あいあいと過ごすことができました。ほかの方の体験談を一度にこれほど聞くことができる機会はないと思います。貴重なお時間をありがとうございました。また来年も開催されることを期待しています。
- たくさんの保護者に聞いてもらいたかった、もったいないと思う。広く会費を還元するためには、校内研修という選択肢もあると思うが、百聞は一見に如かずとはこのことだなあ…と今日しみじみ体験しました。自分がもう一度大学行きたくなるくらい学生さんたちが充実したステキな姿を見せてくれてありがたかった。

とても充実した1日になりました。参加者の皆様、研修旅行の企画・運営に協力してくださった役員の皆様、本当にありがとうございました。